

星の子チョビン (1974)

メディア TV アニメ

ジャンル SF コメディ

製作国 日本

色彩 Color

1974/04/05 ~ 1974/09/27

TV放映 金曜日
19:30~20:00
TBS

【解説】

萬画家・石ノ森章太郎（当時は石森章太郎）を原作に迎え、大手芸能プロダクションの渡辺企画が製作。渡辺企画が携わっただけあって、同社にかつて在籍していたアイドル歌手の天地真理が本作のナレーションを務めている。天川博士とその孫娘ルリが夜空の星を観測していると、突如として空飛ぶ円盤が飛来。その円盤に乗っていた者こそ、妖精の星フェアリースターから脱出してきた王子チョビンだった。悪党ブルンガのために星を奪われ、さらには愛するママ上とも生き別れになってしまったチョビン。ルリたちやクマンドンら森の動物の協力を得ながらチョビンは、ママ上との再会そして故郷の平和を取り戻すため、ブルンガ一味と戦い続けるのだった。本作は国産アニメの黎明期を支えた製作会社スタジオ・ゼロの最終作としても知られている。

【クレジット】

演出 りんたろう
監修 鈴木伸一
プロデューサー 金原文雄
田中大三
広岡修
忠隈昌 (TBS)
原作 石森章太郎
脚本 雪室俊一
浪江志摩
吉田喜昭
金子裕
作画監督 矢沢則夫
音楽 萩原哲晶
声の出演 白石冬美 チョビン
岡本茉莉 ルリ
八木光生 博士
富田耕生 クマンドン
山田康雄 うさタン
永井一郎 アカベエ
松尾佳子 チロチョン
大木民夫 ブルンガ
立壁和也 レーダーこうもり
八奈見乗児 ふくろう